

# 長谷川 八十（はせがわ やそ）

学校の正面玄関を入ると一番最初に目にするのが、大きなレリーフ（彫刻）です。



この作品の作者の名前が「長谷川八十」さんです。この作品は、校舎が完成したときに当時工事を請け負っていた岡組の社長さんから寄付していただいたものです。

作者からの手紙の中には、作品に対する素敵な思いが書かれています。

明治42年～昭和57年：金沢市に生まれる。本名八十吉。

昭和10年東京美術学校鑄金科卒業。高村豊周に師事

昭和5年第17回二科展に初入選。10年特待、13年推奨、16年退会。

昭和28年～二紀会に出品。

昭和20年 高光一也らとともに石川県美術文化協会

昭和21年 金沢美術工芸専門学校の設立に加わる。

金沢美術工芸大学を定年で退官するまで教授をつとめる。金沢市文化賞受賞

